

各位

上場会社名 株式会社アパールデータ  
 代表者 代表取締役社長 嶋村 清  
 (コード番号 6918)  
 問合せ先責任者 管理本部部長 大関 拓夫  
 (TEL 042-732-1000)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,840	△220	△160	△100	△12.90
今回発表予想(B)	1,710	△320	△240	△100	△13.26
増減額(B-A)	△130	△100	△80	0	
増減率(%)	△7.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	3,099	38	93	24	3.10

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,260	△210	△100	△70	△9.03
今回発表予想(B)	4,110	△340	△190	△30	△3.98
増減額(B-A)	△150	△130	△90	40	
増減率(%)	△3.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	5,330	△49	51	△15	△2.01

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,020	△170	△100	△65	△8.39
今回発表予想(B)	940	△280	△200	△75	△9.94
増減額(B-A)	△80	△110	△100	△10	
増減率(%)	△7.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	2,051	74	166	78	10.06

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,400	△210	△95	△60	△7.74
今回発表予想(B)	2,400	△310	△190	△20	△2.65
増減額(B-A)	0	△100	△95	40	
増減率(%)	0.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	3,241	△80	55	10	1.29

## 修正の理由

## (1)個別・連結の第2四半期累計期間の業績予想の修正理由

昨春秋より急速に悪化した国内経済は、最悪期は脱した感はあるものの依然として厳しい状況が続いております。当社グループに関連深い半導体製造装置業界においては、半導体メーカーの設備投資の抑制が長期化しており、当社グループの主要品目であります、受託製品・半導体製造装置及び自社製品の全般において需要が低迷しております。このため第2四半期累計期間の売上高につきましては、当初の予想を下回る見込みであり、営業利益、経常利益につきましても、コスト管理の強化と販売管理費の低減に努めましたが、売上高の減少による生産稼働率の低下及び高付加価値製品である自社製品の売上減少により、当初の予想数値を下回る見込みとなりました。

## (2)個別・連結の通期の業績予想の修正理由

通期の業績につきましては、一部半導体メーカーの設備投資計画が発表されましたが、総じて第3四半期以降の本格的な市況の回復についてはいまだ不透明であり、引続き厳しい事業環境が続くものと予想されるため、これまでの業績の動向を踏まえ、通期の業績予想につきましても当初の業績予想を修正いたします。

## ※ご注意

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上